



学校だより



鎌田小学校キャラクター くすのつき m.m

すべての命が輝く鎌田小学校へ

第十六号 校長 杉村 幸恵

学校周辺の田んぼは、すっかり稲が刈り取られました。秋も終わりの頃を迎えています。とはいえ、日中の温かな日差しは心地よく、子供たちは秋晴れの下、元気に運動場に飛び出しています。また、今週からは昼休みの時間を利用して、県の陸上記録会に向けて出場児童を対象にした練習が始まっています。記録会には二十名を超える児童が参加する予定です。

先日の運動会には、早朝より子供たちに熱い拍手と声援を送っていただきありがとうございました。たいへん寒い一日となりましたが、保護者の皆さまはじめ、遠方より駆けつけてくださいましたおじいちゃん、おばあちゃん方も風邪など召されませんでしたでしょうか。お陰様をもちまして、すべてのプログラムを予定通りに行うことができました。ありがとうございました。

第42回運動会

たくさんの御声援 ありがとうございました



また、前日までの準備や当日のスムーズな運営にお力添えをいただきました。また、PTAの皆さま方本當にありがとうございます。

とうございました。

十月に入り、どの学年の子供たちも、お家の方々に頑張っている姿を見ていただきたい、昨年までとは違う姿を見ていただきたい、六年生においては競技演技だけでなく、最高学年として下級生を引っ張っている姿を見ていただきたいと一生懸命取り組んできました。

子供たちが運動会で見せた姿は、瞬間的なものだったかもしれませんが、しかし、当日を迎えるまでの日々の学習の中で、得意不得意に関わらず粘り強くやり抜くことや、みんなで心を合わせたりメリハリを付けたりしながら表現したり活動したりする楽しさや心地よさを味わうこと、友達と励まし合って一つまた一つとできることが増えていく達成感を味わうことなど、学びと経験を重ねてきました。さらに、四年生以上の児童は、人のために動くことへのやりがいや、頼りにされることの喜びを感じる機会になったことと思います。運動会を通して付けた力をこれからの生活にぜひ生かしてほしいと思います。単に楽しいだけでなく、その活動を通して子供たちにどのような力がつくことをねらうか、それを明確にして学校行事を計画しています。

秋の読書週間が始まっています

「私のペースで、しおりは進む」(R5年度標語)

十月二十七日から十一月九日は秋の読書週間です。二学期に入ってから、校長室の前に腰かけ用の椅子と数冊の絵本を置き、子供たちが自由に本を手にとることができ、スペースを設けています。すると時折、子供たちがやって来ては椅子に座り、絵本を楽しんでいます。いろいろな方法で本に親しむことはできますが、ページをめくる楽しさや挿絵の美しさに触れることができるのは紙媒体ならではのようです。



コロナ禍で実施を見合わせていた地域の行事も今年にはあちらこちらで開催されたようです。鎌田小学校校区内でも、秋のお祭り「だんじり」の曳行をしていただき、大勢の子供たちがだんじりを引かせていただきました。地域の一員として、地域に伝わる行事に共に参加させていただく良い機会となりました。

